



## 目次

正副議長就任あいさつ・9月定例会	2
質疑・一般質問	5
委員長報告	11
採決結果	13
委員会活動報告・海外行政視察報告	14
編集後記	16

## 八代市総合防災訓練

9月28日に球磨川河川緑地で開催され、災害時の応急活動などの確認が行われました。この訓練は、災害応急活動の能力向上と関係機関の連携強化を目的に、毎年実施されています。

「市議会だより」に対する  
皆さんの声をお聞かせください

※議会事務局（市役所本庁6階）にアンケート用紙を設置しています。



# 正副議長就任あいさつ



第13代議長  
村川 清則



第11代副議長  
金子 昌平

このたび私たちは、令和6年9月定例会において、議員各位の御推挙により、議長、副議長に就任いたしました。大任を拝し、光栄の至りでありますとともに、その重責を痛感し、身の引き締まる思いであります。

議会は二元代表制の一翼を担う立場でありますことから、市民ニーズを的確に把握し、市政に反映することを大きな使命と捉え、市民の皆様のご信頼と御期待に応えられるよう、公正公平かつ円滑な議会運営と議会のさらなる活性化に努め、市民全体の福祉と本市のさらなる発展を目指し、全力を尽くしてまいります所存でございます。

本市におきましては、令和2年7月豪雨災害からの創造的復興や、昨今の世界情勢によるエネルギー価格や物価の高騰対策、また、TSMCの熊本進出を契機とした企業誘致用地整備や物流・人流の拠点機能を高め、本市活性化の起爆剤となる新八代駅周辺整備の他、少子高齢化・人口減少対策、子育て支援、地域経済の活性化、防災・減災等、取り組むべき喫緊の課題が山積しております。

このような課題の解決に向けた取組を迅速かつ着実に進めるべく、議会でしっかりと議論を深めながら、執行部と両輪となって、「しあわせあふれる ひと・もの交流拠点都市“やつしろ”」を目指し、誠心誠意努めてまいります。

市民の皆様におかれましては、市議会に対し、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 9月定例会

9月12日(木)	本会議／開会	10月 4日(金)	文教福祉委員会 建設環境委員会
9月24日(火)・26日(木)・27日(金)・30日(月)	本会議／質疑・一般質問	7日(月)	経済企業委員会 総務委員会
10月 2日(水)	令和2年7月豪雨に関する 特別委員会	11日(金)	本会議／討論・採決
3日(木)	企業誘致用地及び新八代 駅周辺整備に関する調査 特別委員会		

条例議案6件、予算議案3件、人事議案1件、決算議案3件、その他20件を審議しました。主な議案は、次のとおりです。

## 八代市再建住宅条例の一部改正について

可決

球磨川水系緊急治水対策プロジェクトにおいて、国において取り組む宅地かさ上げ事業の対象地区住民の仮住まいのための住宅を設置し、また、活用を終えた住宅を廃止するに当たり、所要の改正を行うもの（公布の日施行）

### ●設置する住宅

- ・古閑中町再建住宅 八代市古閑中町843番地外（8棟16戸）
- ・葉木再建住宅 八代市坂本町葉木4400番地（1棟2戸）

### ●廃止する住宅

- ・市民球場再建住宅 八代市古閑中町1540番地（2棟5戸）

【住宅課 ☎33-4122】

## 契約の締結について

可決

予定価格1億5,000万円以上の工事請負契約の締結について、八代市議会の議決に付すべき契約に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めるもの

### ①八代市坂本支所・坂本コミュニティセンター 新築工事（建築工事）

契約金額：8億300万円  
相手方：松島建設・小笹建設・米本工務店  
建設工事共同企業体

### ②八代市坂本支所・坂本コミュニティセンター 新築工事（電気設備工事）

契約金額：2億3,903万円  
相手方：太陽電気・宮崎電設・イチデン建設  
工事共同企業体

### ③八代市坂本支所・坂本コミュニティセンター 新築工事（機械設備工事）

契約金額：2億4,750万円  
相手方：東設備工業・西本設備建設工事  
共同企業体

### ④坂本町災害公営住宅（松崎地区）新築建築工事

契約金額：3億3,165万円  
相手方：豊岡組・ユタカ建設建設工事共同  
企業体

### ⑤八代市立博物館大規模改修建築工事

契約金額：2億8,798万円  
相手方：株式会社 豊岡建設

### ⑥八代市立博物館大規模改修機械設備工事

契約金額：5億6,430万円  
相手方：金剛設備工業・向洋設備工業建設  
工事共同企業体

①②③ 【復興整備課 ☎33-5128】  
④ 【住宅課 ☎33-4122】  
⑤⑥ 【博物館 ☎34-5555】

## 財産の取得について(追認)

可決

予定価格2,000万円以上の動産を取得するには、八代市有財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を経て取得すべきところ、議会の議決を経ずに動産を取得していたため、追認を求めるもの

### ①消防用小型動力ポンプ等

取得金額：26,136,000円（令和元年度）

### ②小学校教師用教科書及び指導書

取得金額：56,180,189円（令和2年度）

### ③小学校教師用デジタル教科書

取得金額：26,490,200円（令和2年度）

### ④中学校教師用教科書及び指導書

取得金額：23,205,514円（令和3年度）

### ⑤小学校教師用教科書及び指導書

取得金額：108,297,366円（令和6年度）

### ⑥能登半島地震支援置き畳

取得金額：31,680,000円（令和5年度）

① 【危機管理課 ☎33-4112】  
②③④⑤ 【学校教育課 ☎33-6133】  
⑥ 【農業振興課 ☎33-8751】

# 予 算

※主なものを抜粋して掲載

 7月補正予算 (専決分)	8,020万円
 8月補正予算 (専決分)	1億円
 9月補正予算	6億710万円

## 物価高騰重点支援給付金給付事業(新たな非課税世帯・均等割世帯)

1億円

令和6年度において新たに低所得となった世帯（個人住民税非課税世帯等）に対して、一世帯当たり10万円を給付する物価高騰重点支援給付金について、対象世帯の増加や給付要件の緩和等により給付費が不足するため補正するもの

### ●給付対象者

・基準日（令和6年6月3日）において、住民基本台帳に記録されている者であって、次の①又は②に該当する世帯の世帯主

① 令和6年度個人住民税均等割が非課税となった者のみで構成されている世帯

② 令和6年度個人住民税所得割が課せられていない者のみで構成されている世帯

※①・②ともに住民税均等割が課されている者の扶養親族のみで構成される世帯を除く

※令和5年度に同様の給付を受けた世帯は対象外

【重点支援給付金事業推進室 ☎45-5558】

## デジタル化推進事業

1,645万円

「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用し、各種行政サービス情報にワンストップでアクセスでき、マイナンバーカードを活用した個人通知を受け取れる機能などを持つ「ポータルアプリ」の構築に必要な経費を補正するもの

【デジタル推進課 ☎33-4103】

## 生活交通確保維持事業

900万円

国の「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」を活用し、鏡町で運行中のデマンド型乗合タクシーについて、運行事業者の従業員不足解消に向けたAI予約配車システムの導入による運行の効率化と利便性向上を図るとともに、地域内の店舗や病院などの目的地の拡充による経済の活性化など、まちづくりと連携した持続可能な交通サービスの構築を目的とした実証実験に必要な経費を補正するもの

【地域政策課 ☎33-4168】

## がん患者アピアランスケア推進事業

120万円

熊本県がん患者QOL向上事業補助金が創設されたことに伴い、本市においても、がん治療に伴う外見の変化を補完する用具の購入費用の一部(補助率1/2、補助上限2万円)を助成するために必要な経費を補正するもの

### ●補助対象

ウィッグ・乳房補整具等の購入に要する経費

【健康推進課 ☎33-5116】

## 土地改良施設突発事故復旧事業

3億3,000万円

八代南部排水機場の3号ポンプが故障により運転不能となったため、復旧に要する経費を補正するもの

【農地整備課 ☎33-4118】

## 令和6年9月定例会 質疑・一般質問一覧 (通告順)

1	堀 徹男 議員 (誠実)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本市の災害時における情報発信及び避難所について</li> <li>2 八代市公共施設個別施設計画について</li> <li>3 本市の病児・病後児保育事業について</li> </ol>
2	太田 広則 議員 (公明党)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校給食費の公会計化について</li> <li>2 道路異常通報システムの運用状況について</li> <li>3 市街地に出没する野生動物の対策と駆除について</li> </ol>
3	山本 敬晃 議員 (有志の会)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和2年7月豪雨災害に関連する歴史文化遺産の保存について</li> <li>2 坂本町の地域おこし協力隊事業について</li> <li>3 新八代駅周辺大規模集客施設等の整備について</li> <li>4 本市における子育て環境の整備について</li> <li>5 政府の地方創生に向けた取組に対する市長の評価について</li> </ol>
4	橋本 幸一 議員 (自由民主党 和)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 特定利用空港、港湾の指定について</li> <li>2 再犯防止推進計画及び犯罪被害者等支援条例の策定について</li> <li>3 中山間地域の農業の現状及び課題について</li> <li>4 ショウガ干ばつ対策について</li> </ol>
5	谷口 徹 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本市の地下水を活用した半導体生産企業の誘致について</li> <li>2 八代市立中学校部活動の地域移行に関する取組について</li> <li>3 本市の中山間地域における公共料金の減免について</li> <li>4 本市の公益通報制度について</li> </ol>
6	橋本 貴喜 議員 (自由民主党 絆)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 旧八代市厚生会館跡地利活用基本構想について</li> <li>2 本市の企業誘致の現状及び近年の取組状況について</li> <li>3 八代市スマート避難所システム (はちパス) について</li> <li>4 生活交通確保維持事業について</li> </ol>
7	橋本 隆一 議員 (公明党)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本市における認知症高齢者への取組について</li> <li>2 ケアプランデータ連携システムについて</li> <li>3 本市におけるマイナンバーカードの普及状況等について</li> </ol>
8	中山 諭扶哉 議員 (保守系無所属)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 近年の気候変動に伴う本市の対応について</li> <li>2 入札制度について</li> <li>3 公益通報制度について</li> </ol>
9	友枝 和也 議員 (自由民主党 礎)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 八代市のイグサ生産の現状について</li> <li>2 八代平野の農業用水について</li> </ol>
10	大倉 裕一 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 蛍光灯製造中止に伴う本市のLED化の対応について</li> <li>2 八代産イグサ・豊表の振興について</li> <li>3 市営住宅の整備方針について</li> <li>4 コミュニティセンターの会議室使用料及び電気使用料の考え方について</li> </ol>
11	橋本 徳一郎 議員 (日本共産党)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 二見地区における安定型最終処分場整備事業について</li> <li>2 球磨川中流域における治水対策及び豪雨災害に対する検証について</li> <li>3 県南における周産期医療提供体制について</li> </ol>
12	金子 昌平 議員 (自由民主党 礎)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 市立幼稚園再編について</li> <li>2 八代港におけるクルーズ船寄港の現状及び経済効果について</li> <li>3 本市における情報発信力の強化について</li> </ol>
13	木村 博幸 議員 (自由民主党 和)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自主防災組織について</li> <li>2 国際貿易港としての八代港の現状及び課題並びに今後のビジョンについて</li> </ol>
14	堀口 晃 議員 (保守系無所属)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 身寄りのない高齢者支援について</li> <li>2 新たな住宅セーフティーネット制度について</li> <li>3 旧八代市厚生会館条例廃止に至った経緯について</li> </ol>
15	山本 幸廣 議員 (保守系無所属)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 新八代市斎場の建設について</li> <li>2 旧敷川内分校の跡地利用について</li> <li>3 金剛校区における避難場所の整備及び八代市国土強靱化地域計画について</li> </ol>



堀 徹男



一般質問  
動画配信

◆本市の病児・病後児保育事業について

**問** 令和7年度から5年間の計画となる「八代市子ども計画」の策定を行う中、本年4月に「八代市子育てに関するアンケート調査」が実施された。

その結果中、病児・病後児保育の利用意向については、一定の利用意向はあるものの、実際の利用につながっておらず、事業内容や利用方法が保護者に浸透していないこと、手続きが複雑なこと、利用施設が近くにないことが課題となった。

本市の子育て支援をより充実したいと考えるが、本事業の今後の取組について伺う。

**答** 健康福祉部長

今後の取組として、引き続き、市報やホームページでの広報、小児科等の医療機関へのチラシの配付等により、多くの市民に見やすく分かりやすい事業内容の周知広報の充実を図る。

また、本年中に施設の利用状況をインターネット上に公開し、空き状況を確認できるホームページの運用を開始することで、利便性の向上に努める。

さらに、現在利用できる施設が一部の地域に偏在しているため、市の東部や南部地域への施設設置についても検討し、身近な地域で利用できる環境整備に取り組む。



太田 広則



一般質問  
動画配信

◆学校給食費の公会計化について

**問** 学校給食費の無償化が叫ばれて久しいが、国や地方自治体の財政難は厳しく、子育て世代以外の国民の理解も必要となることから、なかなか進んでいない。

そこで文部科学省は、無償化の前に教育現場の改善として学校給食費の公会計化を進めており、教職員の業務負担軽減や保護者の利便性向上、学校給食費の徴収管理業務の効率化に加え、地産地消の促進による質の高い給食が提供できるなど、重要な取組と考える。

学校給食費の公会計化への考えと方向性を教育長に伺う。

**答** 教育長

教職員の働き方改革が大きな社会問題となる中、学校給食費の徴収管理業務を市の業務として行う公会計化は、教職員の業務負担が軽減され、教員が児童・生徒に向き合う時間を確保することにつながる有用な取組であると考えている。

また、保護者にとっても、市内全ての金融機関での口座振替やコンビニ納付が可能となるなど、納付方法の選択肢が増え、利便性の向上が期待できる。

実現にはいくつかの課題もあるが、未来を担う子どもたちの教育環境の向上につながる取組として、スピード感を持って進めたい。



山本 敬晃



一般質問  
動画配信

◆政府の地方創生に向けた取組に対する市長の評価について

**問** 共同通信社が全国の知事と市区町村長を対象に実施したアンケートにおいて、「この10年間の政府の地方創生に向けた取組は不十分である」との回答が、68%を占めた。

中村市長は「あまり十分ではなかった」との回答であり、「政府は今後どのような施策に取り組むべきか」との問いには、「地方創生施策の検証と抜本的な見直し」と答えている。このような判断に至った理由について伺う。

**答** 市長

本市では、国の交付金等を活用しながら、地方創生に向けて各種施策に取り組んできた。その結果、一定の成果が上がってはいるものの、人口減少に歯止めがかかっていない。

国による地方創生の検証においても、人口減少や東京圏への一極集中などの流れを変えるには至っておらず、地域間での人口の奪い合いにとどまっているとの分析がなされている。

若い世代が将来に明るい展望を持ち、誰もが安心して結婚し、子どもを産み、育てることができるような社会経済をつくり出すことが、人口減少や少子化対策の根幹であり、そのような取組が不足していると考え、判断した。



橋本 幸一



一般質問  
動画配信

◆特定利用空港、港湾の指定について

**問** わが国を取り巻く安全保障環境は、戦後最も厳しく複雑となっており、本年8月27日の新聞報道によれば、政府は8月26日、防衛力強化の一環として、有事の際に自衛隊や海上保安庁の利用に備えて整備する特定利用空港・港湾に、県内では、熊本空港と熊本港、そして八代港の3施設を新たに指定した。

特定利用空港・港湾の概要、本市の八代港が指定された経緯、また、武力攻撃事態等の有事を想定したものなのか伺う。

**答** 総務企画部長

特定利用空港・港湾とは、自衛隊や海上保安庁が、平素から空港及び港湾を円滑に利用できるようにするため、国とインフラ管理者との協議のもと指定される施設のことである。

各空港・港湾の地理的特性や施設の整備状況等を踏まえ、国において対象施設の選定が行われた。その結果、本年8月に熊本空港、熊本港及び八代港の県内3施設が追加され、現在、全国で計28施設が指定されている。

国の説明によると、今回の指定は自衛隊等が平素からの訓練等で施設を円滑に利用できるようにするためのものであり、武力攻撃事態等を想定したものではないと伺っている。



谷口 徹



一般質問  
動画配信

◆本市の地下水を活用した半導体生産企業の誘致について

**問** 旧八代市の平野部における地下水は豊富で良質だと認識しているが、水位や塩水化、有害物質の調査結果について、市民環境部長に問う。

また、これらの調査結果と、将来的な地下水の需要予測などから、半導体関連企業を本市に誘致できる可能性について、その見解を経済文化交流部長に伺う。

**答** 市民環境部長・経済文化交流部長

本市の地下水の現状について、水位はゆるやかな上昇傾向にあり、塩水化は一部高濃度地区では横ばいで推移している。また、PFAS（有機フッ素化合物）は令和5年度に県が実施した調査では、市内に超過は認められなかった。

地下水採取量の将来予測は、工業、水道、農林水産業において、微減または現状程度と予測している。

本市の地下水利用の許容能力は不明だが、地下水利用が多い市内5社でJASSMの約5倍の採取実績があり、潜在的に豊富にあるものと推測される。さらに、八代工業用水は、令和5年12月現在で年間約500万トンの余力があり、半導体生産企業の誘致も可能と考えている。



橋本 貴喜



一般質問  
動画配信

◆本市の企業誘致の現状及び近年の取組状況について

**問** 企業誘致の結果の一つとして、本年6月に、アジア最大の物流不動産企業のESR株式会社と「県南地域の発展に向けたやつしろ物流拠点構想の推進に関する覚書」の締結に至った。その他、中国信託商業銀行の訪問や、台南サイエンスパークの視察、そして、9月29日に、台湾新竹市との友好交流協定も予定するなど、TSMCの経済波及効果を本市に広げるといふ思いがうかがい知れる。

今後の本市の企業誘致に対する考えを伺う。

**答** 経済文化交流部長・市長

企業誘致の実績として、オフィス系企業は、令和3年度5件、令和4年度3件、令和5年度1件、また、製造業等は、令和3年度4件、令和4年度1件、令和5年度0件である。

現在、県と協力して県営工業団地の整備を進めるとともに、本市のインフラの強みを生かした戦略的な企業誘致を展開していくこととしている。

また、台湾や海外とのつながりも重要と考えており、積極的に関係構築を図っている。JASSM第3工場やサイエンスパークの誘致など、あらゆる可能性を排除せず、県南地域の受け皿となるべく企業誘致施策を展開し、県南全体にTSMCの波及効果を取り込んでいく。



橋本 隆一



一般質問  
動画配信

◆ケアプランデータ連携システムについて

**問** 介護保険サービスを利用する際に必要となるケアプランは、居宅介護支援事業所と居宅サービス事業所において、持参やFAX等により行われている。事業所では、事務経費等の負担が課題となっている。

**答** 国は、この課題への対応として、オンラインによるケアプランデータ連携システム導入を推奨しているが、導入されている事業所はまだ少ない状況である。  
システム導入のメリットと、今後の周知に向けての取組について伺う。

**答** 健康福祉部長

ケアプランデータ連携システムの導入により、これまで持参やFAX等でやり取りをしていた書類の情報をデータで送受信することが可能となり、作業時間の短縮や事務経費の削減などの効果が期待できる。

国の試算では、負担軽減や業務の効率化によるコスト面での削減効果は、年間約81万円と見込まれている。

引き続き、未導入の介護事業所に対し、連携システム導入のメリットや県の補助事業などを周知するとともに、事業所への集団指導などさまざまな機会を捉え、システム導入を勧奨したいと考えている。



中山 諭扶哉



一般質問  
動画配信

◆近年の気候変動に伴う本市の対応について

**問** 近年、気候変動に伴い、猛暑日が多く見られるようになり、本年8月20日には八代市で38.7℃と同日の全国1位の最高気温を記録した。今後、変動する気候に合わせ、生活や行動、社会構成を変えていく必要がある。

**答** 猛暑の中で開催された「八代くま川祭り」、運動会などの学校行事、公共工事における熱中症対策について、行政として本市の気候変動に伴う対応状況について伺う。

**答** 経済文化交流部長・教育部長・建設部長

八代くま川祭りでは、こまめな水分補給や休息の呼びかけ、散水車による散水、ミストシャワーやミストファンの増設、総踊りの時間短縮や休憩回数を増やす等の対策を講じた。

本市の幼稚園・各学校の運動会等では、開催時期の検討、教員による活動前後の健康観察及び水分補給や休憩時間の確保等、安全かつ安心な教育活動の実施のため対策を講じている。

公共工事では、猛暑を考慮した工期の設定や真夏日の日数に応じた工事費の加算、作業現場の環境改善等、受注者と連携しながら熱中症対策に努めている。



友枝 和也



一般質問  
動画配信

◆八代平野の農業用水について

**問** 八代平野では、国営八代平野土地改良事業により、水路整備や排水機場の新設・更新等、農業用水路の耐震化や老朽化対策、湛水被害対策が進められている。

**答** そのさなか、本年6月末の大雨で東片町の不知火幹線用水路横の市道が陥没し、用水路が傾く事案が発生し、下流へ農業用水が流れない事態となった。  
そこで、不知火幹線用水路の復旧対応について伺う。

**答** 農林水産部長

本年6月20日の大雨の影響により、東片町の不知火幹線用水路が被災し、下流の龍峯、千丁、鏡地区への農業用水が一時的に不通となった。

被災した原因は、並走する麓川排水路からの水が幹線用水路の基礎部分に流入したことによるものであったため、大型土のう設置や浚渫作業等の処置を行った。

また、九州農政局の応急対応により、幹線用水路の目地補修や段差解消等が実施され、速やかに通水が再開された。

幹線用水路の復旧は、九州農政局による直轄災害復旧事業が必要な調査等が行われ、令和7年度から復旧工事が実施される予定である。



大倉 裕一



一般質問  
動画配信

◆ 蛍光灯製造中止に伴う本市のLED化の対応について

**問** 蛍光灯は、私たちが生活する上で、明るさを確保し、安全性を向上させるなど、欠くことのできない電気器具で、高度成長期から経済を支えてきた。

しかしながら、蛍光灯の製造については、2027年で製造を中止することが決定しており、現在、製造メーカーは2社とも言われている。

そこで、蛍光灯製造中止に対する認識及び影響について伺う。また、自治会管理のLED防犯灯の進捗率及び今後の防犯灯補助の対応と方針を伺う。

**答** 市民環境部長・総務企画部長

「水銀に関する水俣条約第5回締約国会議」において、蛍光灯の製造・輸出入の2027年末までの段階的な廃止が決定した。それ以降は、蛍光灯は在庫品に限られ、徐々に入手困難となるため、早期のLED化が重要となる。

LED化は、長期的にはコスト削減が期待でき、経済面と環境面で有効である。

また、町内会等で管理されている防犯灯は、令和5年度末、8865基ある。そのうち、5369基はLED灯に切り替えられており、LED化率は60・6%となっている。今後、LED灯への切り替えについては、他自治体の状況も参考にし、補助対象の見直しを含め検討する。



橋本 徳一郎



一般質問  
動画配信

◆ 二見地区における安定型最終処分場整備事業について

**問** 本年6月末の事業所の環境影響評価報告説明会には、地域住民を中心とした約150名が参加。過去の産業廃棄物処分場の苦い経験から、当該地区への誘致に危惧する意見を語られていた。住民の意見が反映されるよう積極的な市の関わりを求める。

当該処分場の環境影響評価の今後の手続きを問うとともに、方法書段階の知事意見への業者対応（浸透防止シートの不使用）、そして住民意見等の反映について、市の考えや対応を伺う。

**答** 市民環境部長

今後の環境影響評価の手続きは、熊本県が開催する公聴会や環境影響評価審査会を経て、関係市町から環境保全の見地からの意見を提出し、これらの意見を踏まえて、知事意見が提出される。

方法書段階での知事意見に対する事業者の見解は、その全てを反映しておらず、地域住民の懸念を払拭できていないと考えている。

また、準備書段階での関係市町からの意見における住民意見等の反映については、最終処分場建設による地下水等に及ぼす影響を危惧されていることや、今後開催される公聴会や審査会の意見等も踏まえて、市の意見をしっかりと県に伝えたいと考えている。



金子 昌平



一般質問  
動画配信

◆ 市立幼稚園再編について

**問** 全国的な少子化の進展に伴い、公立幼稚園数は、年々減少傾向にある。そのような中、市民の声を反映させながら、園児にとつて望ましい「子どもファースト」の視点による「八代市立幼稚園再編基本計画」が策定された。地域を長年支え続けてきた伝統ある市立幼稚園が2園に再編されることは、家族や教職員にとつても心苦しいことである。

しかし、最も重要な点は、本再編計画により幼児教育をさらに充実させることにあるが、その思いを教育長に伺う。

**答** 教育長

幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎が培われる極めて重要な時期である。

再編を契機に幼稚園教育をさらに推進するため、保育所等との連携の強化や幼稚園及び保育所等のこれまでの実践の情報を収集・発信し、幼児教育のセンター的機能を果たすとともに、保護者からの相談窓口となる（仮称）子育て支援コーディネーターを新たに配置し、子育て支援の充実を図るなど、質の高い幼児教育の実現を目指す。

今回の再編は「子どもファースト」の視点で教育効果の向上を願っての決断であり、再編後も、子どもたちの可能性を未来につなぐ幼稚園教育をさらに推進していく。



木村 博幸



一般質問  
動画配信

◆国際貿易港としての八代港の現状及び課題並びに今後のビジョンについて

**問** 熊本県が進める県営工業団地の整備や、菊陽町への台湾積体回路製造社（TSMC）の進出を契機に、半導体関連企業の進出や増設も進んでおり、八代港の機能強化が求められていることから、「やつしろ物流拠点構想」の具現化を急ぐ必要が出てきた。

そこで、今後の八代港の発展にはコンテナターミナルの機能充実や加賀島地区の整備が重要な要素となるものと考えているが、この点について市の考えを問う。

**答** 経済文化交流部長

コンテナターミナルでは、現在、県によるヤード拡張計画が進められている。また、市でも船舶代理店2社に対する物流システム導入支援を行い、港湾物流の省力化・効率化を促進している。

加賀島地区の整備に関しては、港湾計画の一部変更により、先端部分に水深12mの岸壁整備が予定されている。

市としては、工業用地需要の高まりに対応していくことも重要であると考えている。

加賀島地区の開発に際しては、新たな企業ニーズにも対応できるよう、国・県とも継続した協議を行い、八代港の成長が本市のさらなる発展につながるよう関係機関と連携した取組を進めたい。



堀口 晃



一般質問  
動画配信

◆旧八代市厚生会館条例廃止に至った経緯について

**問** 旧八代市厚生会館の議論は何回も行われてきたが、令和3年2月の政策会議において条例廃止に大きく舵を切ったものと考えている。

その会議録中の担当部長の発言として「伝承館の設計時には厚生会館を再開する予定としていたことを、『再開しない』ということを市民に示すため、厚生会館の機能停止をまずは決める必要がある。新たな施設の建設をセットで。」とある。

議論は、初めから解体に向け恣意的なものがあったと思うが、いかがか問う。

**答** 経済文化交流部長

政策会議は、本市の行政事務を円滑に遂行するため、市政の基本方針や重要な新規事業、各部門の総合調整に関すること、市長が必要と認める事項について審議並びに事務の連絡及び調整を行うことを目的とし、市長、副市長、教育長をはじめ各部長等で構成されている。

各部の次長により構成される次長会の審議を踏まえたうえで政策会議に審議事項等を付議し、現状や課題、課題解決のための調査内容等について、担当課から説明を行ったうえで、出席者がそれぞれの観点から議論を行い、慎重な審議のもと方針を決定することとなる。



山本 幸廣



一般質問  
動画配信

◆新八代市斎場の建設について

**問** 本市の斎場は、昭和55年供用開始から地元住民の方々のご理解とご協力により、市民サイドに立った運営で約43年の歴史になる。

しかし、火葬炉をはじめ施設の老朽化が進み、市民の皆様から、他市町村の斎場に比べ告別室と納骨室トイレは狭くて、高齢者と障がい者の車いすの利用が不便で困っている等の苦情を聞き、多くの問題点がある。また、一日も早く新しい火葬場をつくってほしいとの声も聞く。そこで、新施設の整備計画について問う。

**答** 市民環境部長

八代市斎場は、老朽化した施設であるが、施設の維持管理を適正に行い、火葬場としての機能維持を図りながら、適切な管理運営に努めている。

新施設の整備計画については、令和5年度に、現在の火葬場に求められる機能を有する施設への建て替えについてまとめた「火葬場整備基本構想」を策定し、火葬能力、建物面積のほか、現在の施設で不足している冷却室、収骨室及び待合室の増設などの検討を行った。

火葬場は、市民生活にとつて必要不可欠な施設であり、今後は、基本構想を基に、可能な限り早期の新施設の整備に向けた取組を進めていく。

## 令和2年7月豪雨に関する 特別委員会

付託されました予算案1件、条例案1件及び事件5件については次のとおりです。

- ・議案第93号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第7号（関係分）
- ・議案第112号・八代市再建住宅条例の一部改正について

の2件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・議案第97号・坂本町坂本の土地に係る財産の処分について
- ・議案第99号・坂本町災害公営住宅（松崎地区）新築建築工事に係る契約の締結について
- ・議案第100号・八代市坂本支所・坂本コミュニティセンター新築工事（建築工事）に係る契約の締結について
- ・議案第101号・八代市坂本支所・坂本コミュニティセンター新築工事（電気設備工事）に係る契約の締結について
- ・議案第102号・八代市坂本支所・坂本コミュニティセンター新築工事（機械設備工事）に係る契約の締結について

の5件については、慎重に審査した結果、全会一致で、可決しました。

## 文教福祉委員会

付託されました予算案2件、条例案3件及び事件8件については次のとおりです。

- ・議案第93号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第7号（関係分）
- ・議案第109号・児童手当法関係に係る八代市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について
- ・議案第110号・生活保護法関係に係る八代市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について
- ・議案第114号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第8号（関係分）

の4件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・議案第111号・八代市国民健康保険条例の一部改正について

**意見** マイナ保険証の整備が不十分であり、文言を削除するのは早い。

以上、本条例案1件については、慎重に審査した結果、賛成多数をもって、原案のとおり可決しました。

次に

- ・議案第96号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第6号（関係分）に係る専決処分の報告及びその承認について

- ・議案第103号・八代市立博物館大規模改修建築工事に係る契約の締結について
- ・議案第104号・八代市立博物館大規模改修機械設備工事に係る契約の締結について
- ・議案第116号・小学校教師用教科書及び指導書に係る財産の取得について（追認）
- ・議案第117号・小学校教師用デジタル教科書に係る財産の取得について（追認）
- ・議案第118号・中学校教師用教科書及び指導書に係る財産の取得について（追認）
- ・議案第119号・小学校教師用教科書及び指導書に係る財産の取得について（追認）

の7件については、慎重に審査した結果、全会一致で、承認及び可決しました。

次に

- ・議案第107号・熊本県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について

**意見** マイナ保険証の医療機関での利用が実用段階にないという印象があり、焦ってする必要がない。

以上、本事件1件については、慎重に審査した結果、賛成多数をもって、原案のとおり可決しました。

## 建設環境委員会

付託されました予算案2件、条例案1件、事件1件及び決算1件については次のとおりです。

- ・議案第93号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第7号（関係分）

・議案第113号・八代都市計画事業球磨川駅地区土地区画整理事業施行条例の廃止について

・議案第114号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第8号（関係分）

の3件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第94号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第5号（関係分）に係る専決処分報告及びその承認について

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、承認しました。

次に

・議案第92号・令和5年度八代市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決及び認定しました。

## 一 経済企業委員会

付託されました予算案3件、事件2件及び決算2件については次のとおりです。

・議案第93号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第7号（関係分）

・議案第114号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第8号（関係分）

・議案第131号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第9号（関係分）

の3件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第94号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第5号（関係分）に係る専決処分報告及びその承認について

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、承認しました。

次に

・議案第120号・能登半島地震支援置き置に係る財産の取得について（追認）

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、可決しました。

次に

・議案第90号・令和5年度八代市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決及び認定しました。

次に

・議案第91号・令和5年度八代市簡易水道事業会計決算の認定について

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり認定しました。

## 二 総務委員会

付託されました予算案3件、条例案1件及び事件7件については次のとおりです。

・議案第93号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第7号（関係分）

・議案第108号・八代市職員退職年金等支給条例等の一部を改正する条例の一部改正について

・議案第114号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第8号（関係分）

・議案第131号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第9号（関係分）

の4件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第94号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第5号（関係分）に係る専決処分報告及びその承認について

・議案第95号・八代市印鑑条例及び八代市手数料条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例に係る専決処分報告及びその承認について

・議案第96号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第6号（関係分）に係る専決処分報告及びその承認について

・議案第98号・所有権移転登記手続請求事件に係る訴えの提起について

・議案第105号・公有水面埋立地の用途変更に対する意見を述べることに付いて

・議案第106号・公有水面埋立免許に対する意見を述べることに付いて

・議案第115号・消防用小型動力ポンプ等に係る財産の取得について（追認）

の7件については、慎重に審査した結果、全会一致で、承認及び可決しました。

# 令和6年9月定例会 採決結果

## 〔全会一致で可決した議案〕

議案番号	議 案 名
議案第 90号	令和5年度八代市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
議案第 91号	令和5年度八代市簡易水道事業会計決算の認定について
議案第 92号	令和5年度八代市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
議案第 93号	令和6年度八代市一般会計補正予算・第7号
議案第 94号	専決処分の報告及びその承認について（令和6年度八代市一般会計補正予算・第5号）
議案第 95号	専決処分の報告及びその承認について（八代市印鑑条例及び八代市手数料条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例）
議案第 96号	専決処分の報告及びその承認について（令和6年度八代市一般会計補正予算・第6号）
議案第 97号	財産の処分について（坂本町坂本の土地）
議案第 98号	訴えの提起について（所有権移転登記手続請求事件）
議案第 99号	契約の締結について（坂本町災害公営住宅（松崎地区）新築建築工事）
議案第 100号	契約の締結について（八代市坂本支所・坂本コミュニティセンター新築工事（建築工事））
議案第 101号	契約の締結について（八代市坂本支所・坂本コミュニティセンター新築工事（電気設備工事））
議案第 102号	契約の締結について（八代市坂本支所・坂本コミュニティセンター新築工事（機械設備工事））
議案第 103号	契約の締結について（八代市立博物館大規模改修建築工事）
議案第 104号	契約の締結について（八代市立博物館大規模改修機械設備工事）
議案第 105号	公有水面埋立地の用途変更に対する意見を述べることについて

議案番号	議 案 名
議案第 106号	公有水面埋立免許に対する意見を述べることについて
議案第 108号	八代市職員退職年金等支給条例等の一部を改正する条例の一部改正について
議案第 109号	八代市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について（児童手当法関係）
議案第 110号	八代市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について（生活保護法関係）
議案第 112号	八代市再建住宅条例の一部改正について
議案第 113号	八代都市計画事業球磨川駅地区土地区画整理事業施行条例の廃止について
議案第 114号	令和6年度八代市一般会計補正予算・第8号
議案第 115号	財産の取得について（追認）（消防用小型動力ポンプ等）
議案第 116号	財産の取得について（追認）（小学校教師用教科書及び指導書）
議案第 117号	財産の取得について（追認）（小学校教師用デジタル教科書）
議案第 118号	財産の取得について（追認）（中学校教師用教科書及び指導書）
議案第 119号	財産の取得について（追認）（小学校教師用教科書及び指導書）
議案第 120号	財産の取得について（追認）（能登半島地震支援置き畳）
議案第 131号	令和6年度八代市一般会計補正予算・第9号
議案第 132号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

## 〔賛否が分かれた議案〕

議案番号	議 案 名	田方	金子	成松	増田	友枝	村川	上村	木村	百田	橋本	橋本	北園	古嶋	高山	谷川	中村	堀	橋本	太田	橋本	中山	堀	山本	山本	谷	野崎	大倉
		芳信	昌平	由紀夫	一喜	和也	清則	哲三	博幸	隆	幸一	貴喜	武広	津義	正夫	登	和美	徹男	隆一	広則	徳一郎	諭扶哉	口晃	幸廣	敬晃	徹	仲也	裕一
議案第 107号	熊本県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第 111号	八代市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

○=賛成 ×=反対 -=議長及び欠席者 除=除斥（規定により採決に加われない） ※村川 清則議員は議長のため採決には加わっておりません

# 委員会活動報告

## 文教福祉委員会

7月29日～7月31日

文教福祉委員会は、教育に関する事項、福祉に関する事項について調査を行っており、下記事項について各市へ視察を実施しました。

### 広島県福山市

#### 不登校の子どもたちへの支援について

福山市では、不登校の子どもたちへの支援として、保健室や空き教室等を活用した別室登校や放課後登校、オンラインを活用しての授業や面談など、多様な手法により支援をされており、今後の委員会活動に活かすものです。



### 福井県坂井市

#### 学力向上の取組について

坂井市では、学力向上の取組として、市独自の学力調査テストの実施、SakAI学推進プラン、SakalCT教育推進プラン及び外国語教育推進プラン等を実施されており、その取組を参考とするものです。



### 東京都台東区

#### 地域包括支援センターの運営について

高齢者が安心した生活を続けられるよう、地域の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する機関として、台東区では、7つの圏域に地域包括支援センターが設置されています。その運営手法を参考とするものです。



## 企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する調査特別委員会

8月6日～8日

企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する調査特別委員会は、企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する事項について調査を行っており、下記事項について各市等へ視察を実施しました。

### 滋賀ダイハツアリーナ

#### 滋賀ダイハツアリーナについて

滋賀ダイハツアリーナは、県民のスポーツ・健康づくり、文化活動の拠点、また、プロスポーツにも使用可能なメイン・サブアリーナ、フィットネス機能を持つ複合スポーツ施設として令和4年12月1日に開設されており、取組等を参考にするとともに、今後の委員会活動に活かすものです。



### 兵庫県尼崎市

#### 企業誘致用地整備等について

尼崎市は、産業関連団体との連携等により、企業誘致及び企業の投資活動に係る取組を推進し、県の産業団地であるフェニックス事業用地が造成されており、取組の経緯等を参考にするとともに、今後の委員会活動に活かすものです。



### 岡山県岡山市

#### 企業誘致用地整備等について

岡山市は、高速道路等のインターチェンジの周辺・物流軸の沿線・産業拠点の周辺を産業適地とし、事業者の用地確保を支援することで、工場や物流施設等の立地を推進されており、取組の経緯等を参考にするとともに、今後の委員会活動に活かすものです。



## 建設環境委員会

5月8日、7月31日

建設環境委員会は、都市計画・建設工事に関する事項、生活環境に関する事項について調査を行っており、下記事項について管内調査を実施しました。

### 本市の生活環境について

本市の衛生処理センターは、築60年を超え著しい老朽化により、改築等の検討が行われてきました。今後、水処理センターにおいて、生し尿や浄化槽汚泥を共同処理することとなったことから、衛生処理センター、浄化槽汚泥処理施設及び水処理センターの管内調査を実施し、あわせて、環境センターの運用状況の確認を行いました。



### 坂本地域の災害復旧及び橋梁長寿命化について

令和6年4月29日の降雨により、坂本町の市道市ノ俣線の約15メートル区間の路肩が崩壊し、通行に支障を来している状態でした。被災箇所の上流には、災害復旧を行っている現場があり、早急に大型車を通行させる必要があることから現地視察を行いました。また、橋梁長寿命化について、対応年数による修繕等の予算及び維持管理コストの観点から中谷橋、葉木橋の視察を行いました。



## 海外行政視察報告

【日程】 6月24日～27日

- 視察先 基隆市、新竹市、高雄市（台湾）
- 派遣議員 古嶋津義、田方芳信、百田隆、中村和美、谷川登、太田広則、木村博幸

○視察目的・内容

- ・基隆市政府要人及び姉妹市促進会との会談
- ・基隆市議会との意見交換会
- ・新竹サイエンスパークの視察
- ・高雄港及びクルーズターミナルの視察

基隆市政府要人及び姉妹市促進会との会談では、継続的交流が両市の発展につながることを確認し、基隆市議会との意見交換会では、「両市の交流促進について」など5つの議題について意見交換を行いました。

新竹市では、TSMCが本社を構える新竹サイエンスパークを視察し、経済発展段階とそれを支える行政の役割を調査。高雄市では、高雄港及び2023年3月に運用開始された新クルーズ船用ターミナルの現地調査を目的とした視察を行い、最先端技術から現状や課題など、台湾の今を知ることができました。



【日程】 8月6日～8日

- 視察先 基隆市、高雄市（台湾）
- 派遣議員 山本敬晃
- 視察目的・内容

- ・基隆市政府要人との会談
- ・高雄市政府青年局の視察
- ・高雄港クルーズターミナルの整備状況調査

基隆市では、今後の交流や経済、文化面を含めたさらなる連携強化に向けた意見交換を行い、友好交流の深化を図りました。

高雄市では、青年の起業・就業支援のための施策の調査及び本市におけるクルーズ客のさらなる誘致の参考とするため高雄港クルーズターミナルの整備状況を調査するため、視察を実施しました。



管外行政視察・海外行政視察の報告書は、ホームページでご覧いただくことができます。



# 11/11 八代市議会避難訓練を実施しました

近年、全国各地で大規模な自然災害が頻発する中、定例会や委員会中に地震や火災が発生した場合の安全・確実な避難方法等を確認するとともに、防災意識の高揚につなげるため、八代市本庁舎消防訓練の実施にあわせて、八代市議会議員の避難訓練を実施しました。

訓練では、大規模地震発生直後に庁舎内で火災が発生したと想定し、議場から避難場所までの避難経路の確認、職員による議員や傍聴者の誘導案内など避難の流れを確認するとともに、避難場所への避難を行いました。

終了後、村川議長より「大規模災害時には、まずは自身の身の安全を確保し、議員として被災状況や被災者の要望等の情報収集とともに、市民への正確な情報発信を行っていただきたい。」との講評がありました。



## ● 議場を見学してみませんか

市民の皆様には議会をより身近に感じていただくため、議場見学を受け付けています。

### ●見学できる日

月曜～金曜日（土・日・祝日、年末年始を除く）  
※定例会会期中及び臨時会開催日等は見学できません。

### ●見学できる時間

午前9時～午後4時（午後0時～午後1時を除く）

### ●申込方法

議会事務局まで電話またはメールでご連絡ください。当日受付可能です。

TEL：32-5984

メール：gikai@city.yatsushiro.lg.jp



## 7/23 八代・天草シーライン建設促進市議会議員連盟総会

県南及び天草地域の発展に寄与する八代・天草シーラインの建設促進を図ることを目的として、八代ホワイトパレスで開催されました。

八代・天草シーライン建設促進市議会議員連盟は、八代市と上天草市の市議会議員の有志により設立された団体です。

今総会では、八代・天草シーラインの建設促進に向けた機運をさらに高めるため、八代市・上天草市以外の市町村議会議員も賛助会員として加入できるよう規約の改正が行われ、名称が「八代・天草シーライン建設促進議員連盟」に変更されました。

## 編集後記

気がつくとも12月。年の瀬はもうすぐです。2024年は、皆さんにとってもどんな1年でしたか。私には超猛暑だった。夏が強烈な記憶として残っています。そして長く続いた残暑も…。

日本ではSDGsの認知度が8割を超え、その達成度も昨年より順位を一つ上げて世界18位となりました。しかし、「気候変動対策」については最低評価であるとのことです。

今夏は熱中症対策でエアコンを多く使ってしまった。その分、この冬はウォームビズや自転車利用を心がけ、省エネ・省資源に努めたいと思います。

八代市議会広報委員会  
谷口 徹



### ■八代市議会ホームページ



### ■八代市議会 Facebook



### ■やつしろ市議会だよりはアプリでも閲覧できます



本紙に関する御意見・御要望はこちらまで  
TEL 32-5984・FAX 33-4440  
E-mail:gikai@city.yatsushiro.lg.jp

